

10 学部間共通総合講座「図書館活用法」

《前期》

図書館活用法		コーディネーター	
		経営学部 森 久	
地区・駿河台	2単位 半期(前期)	木曜日 2 時限	
1 授業の概要・目的 図書館を使って、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけでなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基礎となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に駿河台キャンパスにおいては、専門的な文献・情報や、就職活動にも役立つ企業情報の探し方も学びます。			
2 日程・テーマ・担当書			
①	4月12日	大学図書館への招待	経営学部 教授 森 久 中央図書館事務長 伊能 秀明
②	4月19日	読書を愉しむ	経営学部 教授 福満 正博
③	4月26日	文献・情報の探し方(1)概論	図書館職員 吉田 千草
④	5月10日	レポート・論文の書き方	経営学部 兼任講師 蔭 飛鴻
⑤	5月17日	図書館と著作権	図書館職員 杉谷 美和
⑥	5月24日	文献・情報の探し方(2)図書 【演習】	図書館職員 関口 則枝・永田由香利
⑦	5月31日	文献・情報の探し方(3)雑誌論文① 【演習】	図書館職員 宮澤 順子・杉谷 美和
⑧	6月 7日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文② 【演習】	図書館職員 宮澤 順子・杉谷 美和
⑨	6月14日	文献・情報の探し方(5)レファレンス資料 【演習】	図書館職員 折戸 晶子・吉田 千草
⑩	6月21日	文献・情報の探し方(6)専門情報・新聞 【演習】	図書館職員 折戸 晶子・吉田 千草
⑪	6月28日	文献・情報の探し方(7)インターネット 【演習】	図書館職員 小野 聡・久保木和義
⑫	7月 5日	検索技術の向上 【演習】	図書館職員 小野 聡・久保木和義
⑬	7月12日	文献・情報の探し方(8)まとめ 【演習】	図書館職員 矢野 恵子・関口 則枝
⑭	7月19日	総合演習 【演習】	経営学部 教授 森 久 図書館職員 関口 則枝・矢野 恵子
3 履修上の注意 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。なお、演習授業は、情報基盤本部が実施するMIND-インターネット講習会を事前に受けていないと受講できませんので、注意してください。			
4 教科書 教材は印刷資料を配布する。			
5 参考書 大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 佐藤聖典著『アカデミックスキルズ—大学生のための知的技術入門』(2006、慶應義塾大学出版会、ISBN4766413245) 酒井聡著『これからのレポート・卒論を書く者のために』(2007、共立出版、ISBN9784320005747) 松本勝久著『情報検索入門ハンドブック：データベース、Web、図書館の利用法』(2008、勉誠出版、ISBN9784585071242) 高橋裕樹著『デジタル情報資源の検索』増訂第2版(2009、日本図書館協会、ISBN9784820408222) 大井身著『文科系学生の情報術』(2004、青学社、ISBN4782200305)			
6 成績評価の方法 レポート・試験・出席状況等の評価は、それらの割合を明示のこと ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。*授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。			
7 その他 ⑩～⑭の演習授業は、履修者を2クラスに分け、12号館のメディア教室で行います。			

図書館活用法		コーディネーター	
		国際日本学部 美濃部 仁	
地区・和泉	2単位 半期(前期)	火曜日 5 時限	
1 授業の概要・目的 図書館を目的に応じて適切に利用できるようになる「図書館リテラシー」、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できる「学術情報リテラシー」の2つのリテラシー能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけでなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基礎となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に和泉キャンパスにおいては、基本的な図書館の使い方や図書館の探し方、調査法の基本、情報を利用する上でのマナーなどを学びます。			
2 日程・テーマ・担当書			
①	4月10日	大学図書館への招待	国際日本学部 教授 美濃部 仁 和泉図書館事務長 坂口 雅樹
②	4月17日	文献・情報の探し方(1)概論	図書館職員 安田 さなえ
③	4月24日	レポート・論文の書き方	国際日本学部 教授 美濃部 仁
④	5月1日	図書館と著作権	図書館職員 鈴木 秀子
⑤	5月8日	書物の愉しみ	政治経済学部 教授 池田 功
⑥	5月15日	文献・情報の探し方(2)図書① 【演習】	図書館職員 小林 純一・豊満 朝子
⑦	5月22日	文献・情報の探し方(3)図書② 【演習】	図書館職員 小林 純一・豊満 朝子
⑧	5月29日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文① 【演習】	図書館職員 宮澤 順子・桑原 理恵
⑨	6月5日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文② 【演習】	図書館職員 宮澤 順子・桑原 理恵
⑩	6月12日	文献・情報の探し方(6)レファレンス資料 【演習】	図書館職員 吉田 千草・安田 さなえ
⑪	6月19日	文献・情報の探し方(7)新聞 【演習】	図書館職員 吉田 千草・安田 さなえ
⑫	6月26日	文献・情報の探し方(8)インターネット 【演習】	図書館職員 中林 雅士 和泉メディア職員 井上 拓弥
⑬	7月3日	文献・情報の探し方(9)まとめ 【演習】	図書館職員 中林 雅士・梅田 順一
⑭	7月10日	総合演習 【演習】	国際日本学部 教授 美濃部 仁 図書館職員 関口 則枝・矢野 恵子
3 履修上の注意 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。なお、演習授業は、情報基盤本部が実施するMIND-インターネット講習会を事前に受けていないと受講できませんので、注意してください。			
4 教科書 教材は印刷資料を配布する。			
5 参考書 大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原真幸著『大学生のためのレポート・論文術』(2004、講談社、ISBN4061496034)			
6 成績評価の方法 レポート・試験・出席状況等の評価は、それらの割合を明示のこと ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。*授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。			
7 その他			

図書館活用法		コーディネーター	
		経営学部 畑中 基紀	
地区・和泉	2単位 半期(前期)	火曜日 6 時限	
1 授業の概要・目的 図書館を目的に応じて適切に利用できるようになる「図書館リテラシー」、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できる「学術情報リテラシー」の2つのリテラシー能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけでなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基礎となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に和泉キャンパスにおいては、基本的な図書館の使い方や図書館の探し方、調査法の基本、情報を利用する上でのマナーなどを学びます。			
2 日程・テーマ・担当書			
①	4月10日	大学図書館への招待	経営学部 准教授 畑中 基紀 和泉図書館事務長 坂口 雅樹
②	4月17日	文献・情報の探し方(1)概論	図書館職員 篠 麻子
③	4月24日	レポート・論文の書き方	経営学部 准教授 畑中 基紀
④	5月1日	図書館と著作権	図書館職員 梅田 順一
⑤	5月8日	書物の愉しみ	政治経済学部 教授 池田 功
⑥	5月15日	文献・情報の探し方(2)図書① 【演習】	図書館職員 安田さなえ・篠 麻子
⑦	5月22日	文献・情報の探し方(3)図書② 【演習】	図書館職員 安田さなえ・篠 麻子
⑧	5月29日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文① 【演習】	図書館職員 柴尾 晋・畑野 蘭子
⑨	6月5日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文② 【演習】	図書館職員 柴尾 晋・畑野 蘭子
⑩	6月12日	文献・情報の探し方(6)レファレンス資料 【演習】	図書館職員 折戸 晶子・篠 麻子
⑪	6月19日	文献・情報の探し方(7)新聞 【演習】	図書館職員 折戸 晶子・篠 麻子
⑫	6月26日	文献・情報の探し方(8)インターネット 【演習】	国際日本学部 兼任講師 寛 直之 図書館職員 角 祐二郎
⑬	7月3日	文献・情報の探し方(9)まとめ 【演習】	図書館職員 柴尾 晋・畑野 蘭子
⑭	7月10日	総合演習 【演習】	経営学部 准教授 畑中 基紀 図書館職員 柴尾 晋・畑野 蘭子
3 履修上の注意 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。なお、演習授業は、情報基盤本部が実施するMIND-インターネット講習会を事前に受けていないと受講できませんので、注意してください。			
4 教科書 教材は印刷資料を配布する。			
5 参考書 大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原真幸著『大学生のためのレポート・論文術』(2004、講談社、ISBN4061496034)			
6 成績評価の方法 レポート・試験・出席状況等の評価は、それらの割合を明示のこと ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。*授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。			
7 その他			

《後期》

図書館活用法		コーディネータ	
		国際日本学部 美濃部 仁	
地区:和泉	2単位 半期(後期)	火曜日 5 時限	
1 授業の概要・目的 図書館を使って、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけではなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に和泉キャンパスにおいては、基本的な図書館の使い方や図書館の探し方、調査法の基本、情報を利用する上でのマナーなどを学びます。			
2 日程・テーマ・担当			
①	9月25日	大学図書館への招待	国際日本学部 教授 美濃部 仁 和泉図書館事務長 坂口 雅樹
②	10月2日	文献・情報の探し方(1)概論	図書館職員 矢野 恵子
③	10月9日	レポート・論文の書き方	国際日本学部 教授 美濃部 仁
④	10月16日	図書館と著作権	図書館職員 鈴木 秀子
⑤	10月23日	書物の愉しみ	政治経済学部 教授 池田 功
⑥	10月30日	文献・情報の探し方(2)図書①	【演習】 図書館職員 鈴木 秀子・永田由香利
⑦	11月6日	文献・情報の探し方(3)図書②	【演習】 図書館職員 鈴木 秀子・永田由香利
⑧	11月13日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】 図書館職員 宮澤 順子・桑原 理恵
⑨	11月20日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】 図書館職員 宮澤 順子・桑原 理恵
⑩	11月27日	文献・情報の探し方(6)レファレンス資料	【演習】 図書館職員 折戸 晶子・吉田 千草
⑪	12月4日	文献・情報の探し方(7)新聞	【演習】 図書館職員 折戸 晶子・吉田 千草
⑫	12月11日	文献・情報の探し方(8)インターネット	【演習】 図書館総務事務長 菊池 亮一 国際日本学部 兼任講師 寛 直之
⑬	12月18日	文献・情報の探し方(9)まとめ	【演習】 図書館職員 中林 雅士・梅田 順一
⑭	1月8日	総合演習	【演習】 国際日本学部 教授 美濃部 仁 図書館職員 関口 則枝・矢野 恵子
3 履修上の注意点・準備学習の内容 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。なお、演習授業は、情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を事前に受けていないと受講できませんので、注意してください。			
4 教科書 教材は印刷資料を配布する。			
5 参考書 大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原孝著『大学生のためのレポート・論文術』(2004、講談社、ISBN4061496034)			
6 成績評価の方法 レポート・試験・出席状況等の評価は、それらの割合を明示のこと ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。*授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。			
7 その他			

図書館活用法		コーディネータ	
		経営学部 畑中 基紀	
地区:和泉	2単位 半期(後期)	火曜日 6 時限	
1 授業の概要・目的 図書館を使って、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけではなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に和泉キャンパスにおいては、基本的な図書館の使い方や図書館の探し方、調査法の基本、情報を利用する上でのマナーなどを学びます。			
2 日程・テーマ・担当			
①	9月25日	大学図書館への招待	経営学部 准教授 畑中 基紀 和泉図書館事務長 坂口 雅樹
②	10月2日	文献・情報の探し方(1)概論	図書館職員 矢野 恵子
③	10月9日	レポート・論文の書き方	経営学部 准教授 畑中 基紀
④	10月16日	図書館と著作権	図書館職員 梅田 順一
⑤	10月23日	書物の愉しみ	政治経済学部 教授 池田 功
⑥	10月30日	文献・情報の探し方(2)図書①	【演習】 図書館職員 安田さなえ・篠 麻子
⑦	11月6日	文献・情報の探し方(3)図書②	【演習】 図書館職員 安田さなえ・篠 麻子
⑧	11月13日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】 図書館職員 柴尾 晋・畑野 蘭子
⑨	11月20日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】 図書館職員 柴尾 晋・畑野 蘭子
⑩	11月27日	文献・情報の探し方(6)レファレンス資料	【演習】 図書館職員 安田さなえ・篠 麻子
⑪	12月4日	文献・情報の探し方(7)新聞	【演習】 図書館職員 安田さなえ・篠 麻子
⑫	12月11日	文献・情報の探し方(8)インターネット	【演習】 図書館職員 角 祐二郎 和泉メディア職員 井上 拓弥
⑬	12月18日	文献・情報の探し方(9)まとめ	【演習】 図書館職員 柴尾 晋・畑野 蘭子
⑭	1月8日	総合演習	【演習】 経営学部 准教授 畑中 基紀 図書館職員 柴尾 晋・畑野 蘭子
3 履修上の注意点・準備学習の内容 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。なお、演習授業は、情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を事前に受けていないと受講できませんので、注意してください。			
4 教科書 教材は印刷資料を配布する。			
5 参考書 大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原孝著『大学生のためのレポート・論文術』(2004、講談社、ISBN4061496034)			
6 成績評価の方法 レポート・試験・出席状況等の評価は、それらの割合を明示のこと ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。*授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。			
7 その他			

図書館活用法		コーディネータ	
		理工学部 浜口 稔	
地区:生田	2単位 半期(後期)	金曜日 4 時限	
1 授業の概要・目的 図書館を使って、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけではなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に生田キャンパスにおいては、自然科学系の文献・情報の調査法などについても学びます。			
2 日程・テーマ・担当			
①	9月21日	大学図書館への招待	理工学部 教授 浜口 稔 生田図書館事務長 永島 英明
②	9月28日	図書館のある人生	理工学部 准教授 林 ひふみ
③	10月5日	文献・情報の探し方(1)概論	図書館職員 西脇亜由子
④	10月12日	レポート・論文の書き方	農学部 専任講師 大鐘 潤
⑤	10月19日	図書館と著作権	図書館職員 平田さくら
⑥	10月26日	文献・情報の探し方(2)図書	【演習】 図書館職員 小林 純一
⑦	11月2日	文献・情報の探し方(3)雑誌論文①	【演習】 図書館職員 豊満 朝子
⑧	11月9日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文②	【演習】 図書館職員 小林 純一
⑨	11月16日	文献・情報の探し方(5)レファレンス資料	【演習】 図書館職員 平田さくら
⑩	11月30日	文献・情報の探し方(6)専門情報・新聞	【演習】 図書館職員 豊満 朝子
⑪	12月7日	文献・情報の探し方(7)インターネット	【演習】 生田メディア職員 確田 賢一
⑫	12月14日	検索技術の向上	【演習】 図書館職員 平田さくら
⑬	12月21日	文献・情報の探し方(8)まとめ	【演習】 図書館職員 西脇亜由子
⑭	1月11日	総合演習	【演習】 理工学部 教授 浜口 稔 図書館職員 西脇亜由子
3 履修上の注意点・準備学習の内容 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。なお、演習授業は、情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を事前に受けていないと受講できませんので、注意してください。			
4 教科書 教材は印刷資料を配布する。			
5 参考書 大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009)			
6 成績評価の方法 レポート・試験・出席状況等の評価は、それらの割合を明示のこと ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。*授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。			
7 その他			